令和５年度北中学校区小中一貫教育グランドデザイン

北中校区小中一貫の教育目標

夢をもち　心豊かに輝く　北斗の若星

～すべては、子どもたちの笑顔のために～

【基本理念】
未来を担う子どもの夢を実現するために、北中学校区小中学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、一丸となって子どもの教育に向き合う。

名張市

【め ざ す 子 ど も 像】　夢をはぐくみ　心豊かで　元気な「ばりっ子」
【育　み　た　い　力】　〔夢を実現する力〕〔社会を拓く力〕
【主な基本目標と主な取組】

1　確かな学力の育成
- 学力の向上
- 特別支援教育の推進
- キャリア教育の充実

2　豊かな人間性の醸成
- 人権・同和教育、道徳教育の推進
- ふるさと学習「なばり学」の推進
- SDGsを実現するための教育の推進

3　健やかな体の育成
- 健康教育の推進
- 体力の向上
- 食育の推進

北中学校区

〈めざす子ども像〉
互いに認め合う仲間と共に行動し、学ぶ喜びや有用感をもつことができる子どもの育成

北中学校　：　夢をもち、心豊かで、たくましい生徒の育成
ー感謝・感動・つながりー

スムーズな接続

薫原小学校：持続可能な未来を拓く「ありがとう」の学校をつくる

美旗小学校：　みんな仲良く　はつらつとした　たのしい学校

すずらん台小学校：　なりたい自分の実現に向け、人間性豊かに、人とのつながりを大切にする児童の育成
～自分らしく、仲間とともに、かっこよく！～

【基本方針】
教職員の超過勤務等による健康上の問題が危惧される中、新しい事業を増やすことよりも、多様な主体の協働により教育効果を上げることを目指す。
そのためには、小中学校の教職員が中学校３年生の姿を実際に見て、課題を共有すること、明確な目標に向けてベクトルを合わせて取り組むことを大切にする。
また、一つひとつの行事や授業等の「ねらい」を明らかにし、「めあて」に対しての「振り返り」をし、PDCAサイクルを回していく

北中学校区児童生徒の実態と課題

- 一人ひとりは、素直な児童生徒である。同じ価値観をもつ児童生徒の集団はできているが、そこからの広がりがなく固定化している。また、人間関係も希薄で、違った価値観にであったときに、受け入れることや折り合いをつけることが難しい。
- 自己肯定感や自己有用感が低く、自信をもてないでいる場面が多く見受けられる。
- 学習面では、与えられた課題には、真面目に向き合うことができているが、基礎基本の学力が定着していないため、粘り強くやりとげることができにくい。また、指示待ちの場面も多く見受けられ、主体的に学ぼうとするする姿勢には弱さがみられる。
- 生活や学習の規律面では、整ってきてはいるが、より良く生活していこうとする意欲が低い。
- 将来に見通しをもち、今の自分を原点にした「なりたい自分」のイメージがもてていないため、今の楽しみに流されてしまっている児童生徒もいる。
- 不登校児童生徒が一定数いる。各校で取組は進めているが、成果が表れにくい現状にある。

小中一貫教育運営委員会（校区校長会議）：校長
小中一貫教育推進委員会：管理職・小中一貫教育担当等
合同研修会（全員【5/10・8/18】）：全教職員
各教科小中一貫カリキュラムの作成

学	絆	志	特別部会	
「分かる授業づくりと学習意欲の向上と健やかな体づくり」	「豊かな人間関係と居場所づくり」	「生き方を学ぶ教育活動の充実」		
主体的・意欲的に取り組む児童生徒の育成	自分や友だちを大切にする児童生徒の育成	様々な活動や出会いを通してSDGsの考えを基に夢や希望を持って生活する児童生徒の育成	ICTを活用できる児童生徒の育成	いきいきと学習に取り組める環境の整備

	学力向上	体力向上	人権・同和教育の推進	生徒指導の充実	キャリア教育の充実	特別支援教育	ICTの有効活用	学校事務
	学びの基盤づくり ○授業の構造化 ○学習規律の共通化 **共に学び合う学習活動** ○「学習形態」を工夫した主体的な授業づくり ○「主体的に学ぶ姿」の共通化 **家庭学習の充実** **読書の習慣化**	**継続した体力向上** ○体力テストの分析と活用 ○教材研究・開発 ○教職員研修	**人権教育カリキュラムの推進と見直し** **自己や他者を大切にする集団づくり** **学校行事を通した集団づくり** ○児童会・生徒会、係活動の充実	**社会的なスキルの育成** ○共通項目の設定と定着 ○月間目標の設定 Q-U調査の分析と活用 **不登校児童生徒への対応**	**心にひびく授業実践** ○出会いや体験活動の実践 ○自分の考えを持つ場面の設定 ○異年齢集団との交流 ○地域の人々との交流 **キャリア教育カリキュラムの検証見直し** **○キャリアパスポートの活用**	**自立活動の充実** ○個別の指導計画の作成と引継ぎ ○パーソナルファイルの活用 **交流教育の推進**	**タブレットの有効活用** **ネットモラルの育成** ○発達段階に応じたネットモラルの学習の推進 **プログラミング学習の推進** **ホームページによる情報発信**	**児童・生徒の学習環境の整備** ○ICT機器や教材教具等の整備、活用等の推進 **地域資源の効果的な活用** **保護者、教職員への情報発信**
北中	本間　光太朗　中川　幹子 小杉　克　塗矢　千尋	矢原　翼　田中　あゆみ	☆濱田　博之　吉兼　亮 西尾　優花	村手　光宗　秋本　光哉 横田　亜紀	青木　菜実　土井　千佳 山田　利佳	藤田　尚克　東　竜也 仲　公子　南端　大輝 田中　利樹　森田　侑記	☆森田　和也　倉田　佳樹 中森　薫　辻岡　功治	福岡　由布子
薫原小	☆小幡　弥郁　竹矢　志織	髙野　風人	髙橋　菜穂　二井　ひかり	松田　美宰　濱口　幸美	井岡　あずさ	岡本　隆行　福住　和馬	伊藤　健二	植村優花
すずらん台小	森　恭一　出口　亜香里	☆　安川　周良	吉村　恭子	小倉　孝祐　布生　裕子	☆隠岐　彩音	籔根　裕生　大坂　彩香 廣岡　洋子	尾﨑　菜乃	林　かおり
美旗小	村田　瑞帆　山﨑　大 髙﨑真奈美　桂なつみ	堀ノ内愛美　鈴木　亜門 泉　陽太	大垣内清広　奥中佐矢子 川原　幸	☆山門　朋子　井岡　恵 上山　幸香	田中　美樹　川極　道子 藤原　寛子	☆亀田真理子　池村美季 福廣　真士	篠澤　孝明　千石　純也 松本　奈緒	川口　珠美
☆印　R5代表 推進委員兼務	教育研究推進委員会	保健体育代表者会	学校人権・同和教育推進委員会 校区人権教育推進協議会	生徒指導推進委員会 校区養護部会	キャリア教育担当者会	コーディネーター連絡会 もみじのつどい実行委員会	情報教育担当者会	学校事務共同実施 学校間連携業務

本年度の具体的な取組　［各小中学校］

学力向上	体力向上	人権・同和教育の推進	生徒指導の充実	キャリア教育の充実	特別支援教育	ICTの有効活用	学校事務
【共通】 ○授業スタンダードの確立 ・「めあて」「振り返り」の研修及び実施 ・チャイムスタート ・対話的な学習の確立 ・統一した「主体的に学ぶ姿」の教室掲示 ○家庭学習習慣の確立 ・「家庭学習の手引き」の作成	【共通】 ○スポーツテスト等の結果から見える「弱み」の克服に向けた取組	【共通】 ○部落問題を考える小学生のつどい【小】 ・ヒューマンライツ【中】	【共通】 ○系統的な集団づくり ・Q-Uを活用した取組 ○統一したあいさつ運動 （学期に1回） ○基本的な生活習慣の定着 ・「生活の心得」の作成 ○児童生徒の実態に沿った月間目標の設定 ・児童会・生徒会が主体となり設定	【共通】 ○出会いや体験活動を重視した授業・活動 ・野外活動、社会見学、修学旅行の実施 ・ゲストティーチャーの活用 ○自分の考えを持つ場面の設定 ・主体的な学びの充実 ・自分の考えを伝え、他者の考えを受け止める集会等の場面設定【中】	【共通】 ○他校との交流 ・もみじのつどい ・自立活動の実践事例の交流	【共通】 ○タブレット活用の推進 ・学習に有効なアプリの積極的な活用 ・教職員研修の充実 ・活用ルールの作成	【共通】 ○学習環境の整備 ・ICT機器、教材等の情報交換 ○ヒト・モノ・カネ・情報の収集と、有効的な活用 ・校外学習、ゲストティーチャー、講師謝礼等の実態把握 ○保護者、教職員への情報発信 ・資料の収集と作成
【令和5年度】	【令和5年度】	【令和5年度】	【令和5年度】	【令和5年度】	【令和5年度】	【令和5年度】	【令和5年度】

学校評価アンケート（統一様式の活用、経年変化の還流）

評価方法	学力向上	体力向上	人権・同和教育の推進	生徒指導の充実	キャリア教育の充実	特別支援教育	ICTの有効活用	学校事務
	全国学力・学習状況調査 みえスタディ・チェック なばりスタディ・チャレンジ	体力・運動能力調査 みえ元気アップシート	いじめ調査 学校評価アンケート	学級満足度調査 長期欠席、不登校状況 独自の「あいさつアンケート」	学校評価アンケート	学校評価アンケート	全国学力・学習状況調査 質問	教職員アンケート

美旗まちづくり協議会
薫原地域づくり委員会
すずらん台まちづくり協議会
等　各団体

家庭
地域　との連携・協働
行政

コミュニティ・スクール
学校運営協議会

○CSの活性化
・学校運営協議会による授業参観
・地域ボランティアの活用
・児童生徒の地域貢献

令和5年度の検討事項	中学校合唱コンクール実施及び見学・乗り入れ授業・出前授業の検討